



あまのはしだて

# 62

## 天橋立

京都府

- 所在地／宮津市字文珠
- 規模／幅 0.02～0.17km、長さ 3.6km、面積 25ha、樹齢 15～600年
- 指定／若狭湾国定公園、京都府立公園
- 問合せ／宮津市商工観光課観光交流係 電話 0772-22-2121 (代表)



### 立地環境

宮津湾の西、府中の江尻から南へ延びた砂嘴に約8,000本のクロマツが生い茂ります。日本三景の一つで、国の特別名勝に指定されています。

### 松原の今昔物語

### 天浮橋（あめのうきはし）の伝説

古風土記には次のようにあります。

イザナギの命（みこと）はある時、イザナミの命が住む久志備の浜の北にある真名井原に、天上から通うために梯を作った。イザナギの命はこの梯を天浮橋と名付け、天上と地上を往来した。ある時、地上に下りたイザナギの命が、うっかりと一夜を過ごしているうちに、天浮橋は突然地上に倒れてしまった。天浮橋は天橋立となり、天上の神々と地上の人間を結ぶ梯はずれてしまったが、神と人との絆はかえって強くなり、神仏を求めて白砂青松の不思議の道を行き来する人々は絶えない。

「神の代に 神の通いし道なれや 雲井に続く天橋立」  
「何時よりか 天浮橋中絶えて 神と人とは遠ざかりけむ」

天橋立は、人々をなぐさめる神の贈り物として、永遠に今の姿を保ち続けています。

### COLUMN

天橋立にはハマナスが一部群生し、夏の到来を前に大きなピンク色の花を咲かせます。散策は片道2.6kmの松並木を歩いて約1時間、帰りは観光汽船で海上からの眺めが楽しめます。7月中旬には「炎の架け橋」が行われ、天橋立に200本のかがり火を設置し、ハートの花火を合図に一斉点火します。付近には智恩寺文殊堂（知恵の文殊）、元伊勢籠神社、磯清水、天橋立ビューランド、傘松公園、天橋立雪舟観展望休憩所などがあります。

### ACCESS

- 電車やバスの場合  
北近畿タンゴ鉄道天橋立駅下車、徒歩5分
- 車の場合  
京都縦貫自動車道綾部宮津道路「宮津天橋立」I.C.から10分

